

警察官等を騙った特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年11月4日（火）

2 発生日

令和7年10月8日（水）から同月31日（金）までの間

3 被害金

現金合計986万円

4 被害者

和歌山市内居住の50代女性

5 状況

本年10月8日、被害者の自宅に日本郵便の社員を名乗る者から電話があり、被害者の口座が不正に使用されている旨説明され、今度は警察官を名乗る者から、逮捕した人物の家から発見された通帳から被害者の口座に1億7千万が振り込まれている、犯罪に加担しているのではないかと等と言われました。その後、警察官を名乗る者から「無関係であることを証明するためには資金比較する必要がある、国が管理する口座にお金を振り込めば調べることができる、資金比較ができるよう検事に連絡をする。」等と言われました。その後、検事を名乗る者から連絡があり「国から仮資金としていくらか振り込みます、現時点での各口座の残高を教えてください。」と指示され、被害者は自分名義の各口座の残高を伝え、検事を名乗る者から「国からの仮資金を振り込みました、メールを確認して同等額を振り込んでください。」と指示され、指定された口座に4回に分けて合計986万円を振り込みました。

最終の振り込みを終えたところで相手方と連絡が取れなくなったため、110番通報したところ、詐欺被害であると分かり、本日、当署に被害を届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。警察官をかたる詐欺が多発しています。

警察官や検察官がお金を振り込ませたり、お金を回収したりすることは絶対にありません。そのような電話があれば、詐欺を疑って、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。